

## 東陽テクニカ製 Synesis Portable

### クイック・スタートガイド

東陽テクニカ製 Synesis はソフトウェア及びライセンスがインストールされた状態で出荷されます。本製品を開梱されましたら、以降に示す手順に従ってください。

1. Synesis に関する重要なお知らせやバージョンアップ情報を受け取るために、同梱の「製品ユーザー登録のご案内」に従い、製品のユーザー登録を行なってください。
2. 以降に示される該当するモデルの図に従ってケーブルを接続してください。  
注意: 突然電源が切断されるとデータが消失する恐れがあります。このような事態を防ぐために、無停電電源を別途ご用意いただき、これと Synesis を接続することを推奨いたします。
3. Synesis の電源を ON にして、システムが起動するのを待ちます。
4. システムログイン画面が表示されましたら、  
User: **toyo** , password: **admin** にてログインしてください
5. ローカルのブラウザからエージェントへアクセスするには、  
(ア) FireFox アイコンをクリックしてブラウザを起動します。  
(イ) アドレス・フィールドに <http://localhost:8080/> と入力してください  
(ウ) ログインページにて, user name: **admin**, password: **synesis1** を入力してください

6. リモートのブラウザからエージェントへアクセスするには、
- (ア) デスクトップの左上に位置するターミナル・アイコンをクリックして、ターミナル・ウィンドウを開きます。
  - (イ) eth0 ポートは、固定 IP アドレス：172.22.201.250/16  
それ以外のポートは、DHCP が デフォルトで設定されています。  
下記コマンドを入力して、接続されている管理ポートの IP アドレスを確認します。

```
$ sudo ifconfig
```

- ① 固定 IP アドレスを設定・変更したい場合、interfaces ファイルを vi エディタで編集します。ターミナルより下記コマンドを入力してください

```
$ sudo vi /etc/network/interfaces
```

- ② デフォルト・パスワード **admin** を入力します。挿入 (INSERT) モードへ移行するために i キーを押し、その後以下の記述を入力します。(下線部は接続するネットワークに合うように読み替えてください)

```
auto eth0  
iface eth0 inet static  
address 172.22.201.250  
gateway 172.22.254.254  
netmask 255.255.0.0  
network 172.22.0.0  
broadcast 172.22.255.255  
dns-nameservers 172.22.254.254
```

- ③ **Esc** キーを押し、**:x** と入力。その後 **Enter** キーを押し、変更の保存とエディタの終了を行います。システムを再起動して変更を有効にするために、下記コマンドを入力し、デフォルト・パスワード **admin** を入力します。

```
$ sudo shutdown -r now
```

- (ウ) リモートのブラウザのアドレス・フィールドに  
[http://\[ステップ5-\(イ\)で確認したIPアドレス\]:8080/](http://[ステップ5-(イ)で確認したIPアドレス]:8080/)  
と入力してください。

- (エ) ログインページにて、username : **admin** , password : **synesis1**  
を入力してください。

7. キャプチャをするには、ブラウザに表示された画面左側メニューで「エージェント」を選択し、「概要」タブを選択。その後「キャプチャの開始」ボタンをクリックします。



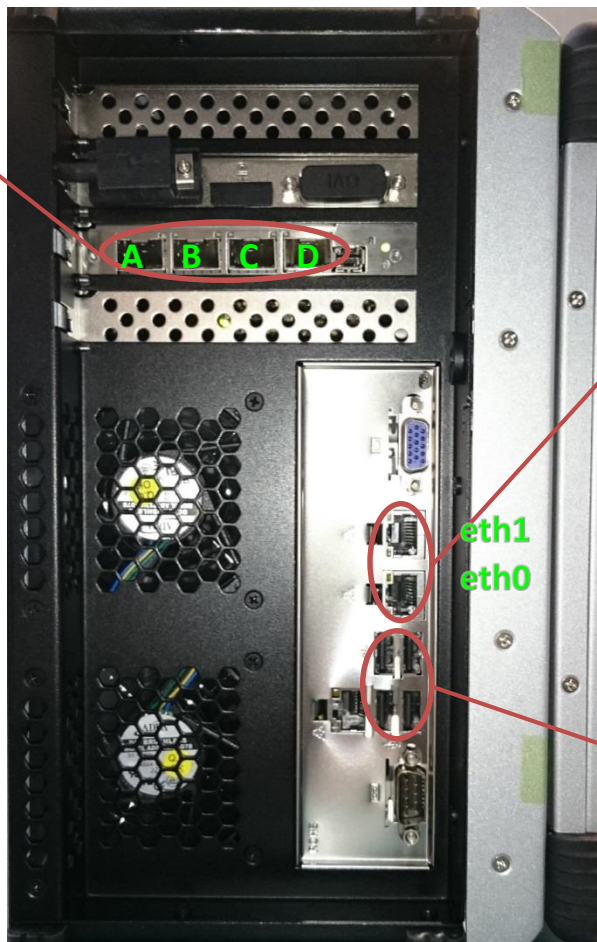
The screenshot shows the SYNESIS web interface. On the left is a vertical navigation menu with icons for 'ダッシュボード' (Dashboard), 'エージェント' (Agent), 'AANPM', and 'マイクロバース' (Microbase). The 'エージェント' menu item is selected. The main content area has a top navigation bar with tabs: '概要' (Overview), 'レコード' (Records), 'ロック' (Lock), and 'トレースファイル' (Trace Files). Below the tabs are three buttons: 'キャプチャの開始' (Start Capture), 'キャプチャの終了' (End Capture), and 'オプション' (Options). The 'キャプチャの開始' button is highlighted with a red box. Below the buttons is a table showing agent details.

名前	Default Agent
ホスト	SYS-4G-HPP
開始時刻	--
最終アップデート	--
持続時間	--
ステータス	停止

Below the table, there are three columns: 'チャンネル' (Channel) with an unchecked checkbox, '使用率' (Usage Rate), and 'スループット' (Throughput).

これらのポートと  
モニタ、キャプチャ、解析  
をしたいネットワークを接  
続してください。  
※ポート割当は図を参照し  
てください

注意：AC 電源ケーブルの  
接続箇所は反対側側面に  
あります。



Synesis をリモートで  
操作・管理するには、  
これらのポートを管理用  
ネットワークへ接続して  
ください。

USB キーボードやマウス  
はこれらの USB ポートへ  
接続してください。

図 1 : SYS-2G-EP, SYS-4G-STP, SYS-4G-HPP,  
SYS-10G-CP, SYS-20G-CP の接続

Synesis をリモートで  
操作・管理するには、  
これらのポートを管理用  
ネットワークへ接続して  
ください。

USB キーボードやマウス  
はこれらの USB ポートへ  
接続してください。

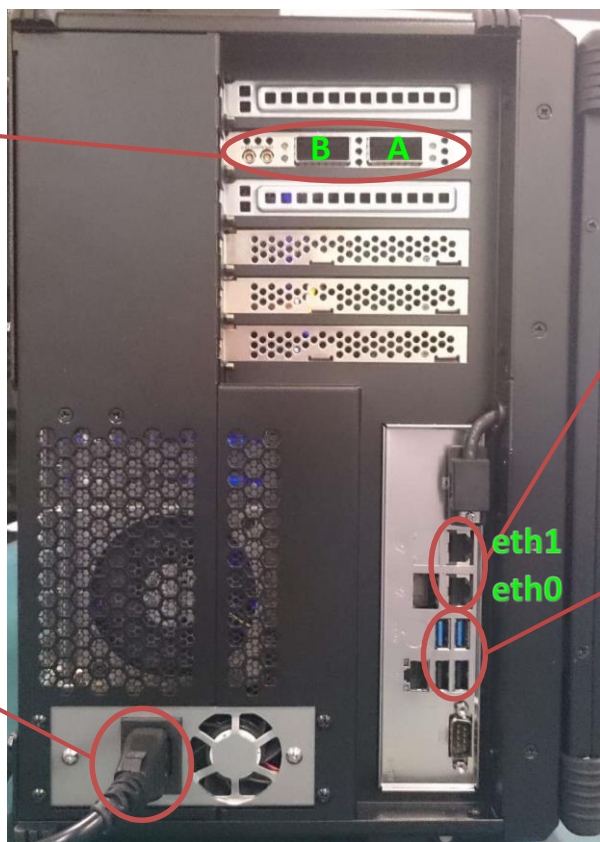


これらのポートと  
モニタ, キャプチャ, 解析  
をしたいネットワークを接  
続してください。  
※ポート割当は図を参照し  
てください

AC 電源ケーブルを接続し  
てください。

図2 : SYS-20G-HPP, SYS-40G-HPP の接続

Synesis をリモートで  
操作・管理するには、  
これらのポートを管理用  
ネットワークへ接続して  
ください。



Synesis をリモートで  
操作・管理するには、  
これらのポートを管理用  
ネットワークへ接続して  
ください。

USB キーボードやマウス  
はこれらの USB ポートへ  
接続してください。

AC 電源ケーブルを接続し  
てください。

図3 : SYS-60G-HPP, SYS-100G-HPP の接続

ご不明な点やご相談などがございましたら、こちらのサポート窓口へお問い合わせください

株式会社東陽テクニカ

技術部 Synesis サポートグループ

E-Mail : [synesis-support@toyo.co.jp](mailto:synesis-support@toyo.co.jp)

TEL : 03-3279-0771 (代表), 03-3245-1107 (直通)

受付時間 : 月曜～金曜 9:30～17:30

(土日、祝日、年末年始および弊社指定休日を除く)

株式会社 東陽テクニカ

情報通信システムソリューション部

〒103-8284

東京都中央区八重洲 1-1-6

<http://www.toyo.co.jp/ict/>